

作成日 : 2015 年 2 月 6 日
改訂日 : 2017 年 11 月 30 日

安全データシート

【1. 製品及び製造者情報】

製品名 : アイゴス フロー
会社名 : YAMAKIN株式会社
住所 : 〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町3番7号
電話番号 : 06-6761-4739
FAX番号 : 06-6761-4743

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

健康に対する有害性

・皮膚感作性 : 区分1

ラベル要素

・表示 :



・注意喚起語

: 警告

・危険有害性情報

: 発疹、皮膚炎等のアレルギー病状を引き起こす可能性のあるモノマー成分を含有している。アレルギー性皮膚反応を起こす恐れがある。

注意書き

・安全対策

: 使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

換気の良い区域でのみ使用すること。

適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

粉じん、ヒューム、蒸気を吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

・応急措置

: 飲み込んだ場合、水で口の中をよく洗浄する。痛みが続く場合は、直ちに医師の診断を受けること。

吸入した場合、被災者をただちに空気の新鮮な場所に移動させ、よくうがいを行うこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合、清浄な水で15分以上洗浄した後、直ちに眼科医の診察を受けること。

気分が悪い場合、医師の診断、手当てを受けること。

・保管

: 換気のよい場所で容器を密閉し、高温、直射日光を避けて保管するこ

- と。
- ・廃棄 : 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

【3. 組成・成分情報】

单一製品・混合の区別 : 混合物
成分及び含有量 :

化学物質名	化学式	含有率 wt %	CAS No.
ガラスフィラー	非公開	58~62	N/A
ウレタンジメタクリレート	C ₂₂ H ₃₆ N ₂ O ₈	14~18	72869-86-14
ビスフェノールA型エポキシメタクリレート樹脂	C ₂₉ H ₃₆ O ₈	9~13	36425-15-7
トリエチルグリコールジメタクリレート	C ₁₄ H ₂₂ O	4~8	109-16-0
二酸化ケイ素	SiO ₂	2~6	7631-86-9
3-メタクリロキシプロピルトリメトキシシラン	C ₁₀ H ₂₀ O ₅ Si	非公開	2530-85-0

【4. 応急措置】

- 吸入した場合 : 被災者をただちに空気の新鮮な場所に移動させ、よくうがいを行う。
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類を脱ぐこと。
皮膚を速やかに洗浄すること。
多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。
気分が悪いときは、医師の診断、手当を受けること。
汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに、医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 速やかに口をすすぎ、口中をよく洗うこと。
気分が悪いときは、医師の診断、手当を受けること。

【5. 火災時の措置】

- 消火剤 : 噴霧水、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類耐アルコール性泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 棒状放水

特有の危険有害性	: 火災によっては強い熱、黒煙、及び毒性のガス（二酸化炭素、一酸化炭素）を発生する。 火災によっては刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	: 危険でなければ火災区域から容器を移動する。 移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。
消防を行う者の保護	: 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用すること。

【6. 漏出時の措置】

- ・人体に対する注意事項
保護具及び緊急時措置 : 直ちにすべての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
関係者以外の立ち入りを禁止する。
作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
- ・環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境に影響を起こさないように注意する。
- ・封じ込め及び
浄化の方法／機材 : 危険でなければ漏れを止める。
乾燥した土、砂あるいは不燃性物質で吸収し、あるいは覆って容器に移す。
大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。回収後、漏出個所を最初は 60-70% エタノールで、次に水及び石鹼で洗浄する
- ・二次災害の防止策 : すべての発火源や可燃性物質を速やかに取り除く。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い	
・技術的対策	: 「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
・局所排気／全体換気	: 「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
・安全取扱注意事項	: 使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 接触、吸入又は飲み込まないこと。 眼、皮膚との接触を避けること。 漏洩防止のため、容器を転倒、落下、衝撃を加えないこと。
保管	
・技術的対策	: 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。 保護具は作業に適した性能及び構造の物を選ぶ。その際には取扱説明書等に記載されているデータを参考にする。
・保管条件	: 保管場所には、本製品を貯蔵及び取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。 冷所に保管し、日光を遮断すること。 容器を密閉して保管すること。 熱から離して保管すること。 火源の近くに保管しない。

- 酸化性物質、有機過酸化物、可燃物と同一場所に置かない。
 ・容器包装材料
 ：内装コーティングペール缶を使用する。

【8. ばく露防止及び保護措置】

管理濃度 ： 設定されていない。
 許容濃度 ：

成分	化学式	日本産業衛生学会 (2017年版) 許容濃度 mg/m ³	ACGIH (2017年版) TLV-TWA mg/m ³
ガラスフィラー	非公開	—	—
ウレタンジメタクリレート	C ₂₂ H ₃₆ N ₂ O ₈	—	—
ビスフェノールA型エポキシメタクリレート樹脂	C ₂₉ H ₃₆ O ₈	—	—
トリエチルグリコールジメタクリレート	C ₁₄ H ₂₂ O		—
二酸化ケイ素	SiO ₂	2 (R) 8 (T)	3
3-メタクリロキシプロピルトリメトキシシラン	C ₁₀ H ₂₀ O ₅ Si		—

R : 吸入性粉じん、T : 総粉じん

設備対策 ： 空気中の濃度を奨励された許容濃度以下に保つために、局所排気装置、手洗い・洗顔設備及びその他の設備対策を使用する。

保護具

- ・手の保護具 ： 適切な保護手袋を着用すること。
 - ・眼の保護具 ： 適切な保護眼鏡、顔面保護具を着用すること。
 - ・皮膚及び身体の保護具 ： 適切な保護衣を着用すること。
- 衛生対策 ： 取扱い後はよく手を洗うこと。

【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状態、形状、色など

- ・形状 ： ペースト状
- ・色 ： 黄色
- ・臭い ： データなし
- ・揮発性 ： 液成分がわずかに揮発する
- ・融点 ： データなし
- ・沸点 ： データなし
- ・引火点 ： データなし
- ・比重 ： データなし
- ・発火点 ： データなし
- ・爆発特性 ： 該当しない

・溶解性 : データなし

【10. 安定性及び反応性】

安定性・反応性	: 通常の条件では安定である。
危険有害反応可能性	: 通常の条件では危険有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

【11. 有害性情報】

急性毒性	: 経口／データなし 経皮／データなし 吸入／データなし
皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な 損傷性／刺激性	: データなし
呼吸器感作性	: データなし
皮膚感作性	: ウレタンジメタクリレートが区分1であり成分に1%以上含まれているため、区分1とした。
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性	: データなし
単回ばく露	: データなし
反復ばく露	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし

【12. 環境影響情報】

水生環境有害性(急性)	: データなし
水生環境有害性(慢性)	: データなし

【13. 廃棄上の注意】

残余廃棄物	: 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する
汚染容器及び包装	: もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

【14. 輸送上の注意】

国際規制	
・海上規制	: 該当しない
・航空輸送	: 該当しない
・国連分類	: 該当しない

国内規制

・陸上輸送	：該当しない
・海上輸送	：該当しない
・航空輸送	：該当しない
安全対策	：輸送前に容器の破損、腐食、漏れがないことを確認する。輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

【15. 適用法令】

消防法	：
労働安全衛生法	：名称等を通知すべき危険物及び有害物（二酸化ケイ素）
化学物質管理促進法 （PRTR 法）	：該当しない
大気汚染防止法	：該当しない
船舶安全法	：該当しない
航空法	：該当しない
港則法	：該当しない

【16. その他の情報】

本製品は歯科充填用コンポジットレジンの構成品です。用途の変更や一般家庭での使用は避けてください。注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであり特別の取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施してください。取扱説明書は、使用者がいつでも閲覧できるようにし、本製品の使用中止、廃棄するまで大切に保管してください。

また記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。

【参考文献】

- ・(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE) ホームページ
- ・職場の安全サイト ホームページ
- ・日本産業衛生学会 許容濃度の勧告 (2017 年度)
- ・ACGIH-TLVs and BEIs (2017)

【改訂履歴】

00 2015 年 2 月 6 日 初版

01 2017 年 11 月 30 日 社名の変更、成分及び含有量の表示方法の変更